

2018~2019
職員部会ニュース

平成30年度12・1月
東京都公民館連絡協議会

発行：東京都公民館連絡協議会

会長：福生市

職員部会長：小平市 武井 豊

日時：原則毎月第3水曜日

会場：小平市中央公民館

メンバー：日野市（佐藤・大和田）

国分寺市（南波）・国立市（松田）

西東京市（三城）・福生市（松浦）

狛江市（内田）・東大和市（宮鍋）

昭島市（梶芳）・町田市（矢嶋）

小金井市（小磯）・小平市（寺本）

第8・9回職員部会報告

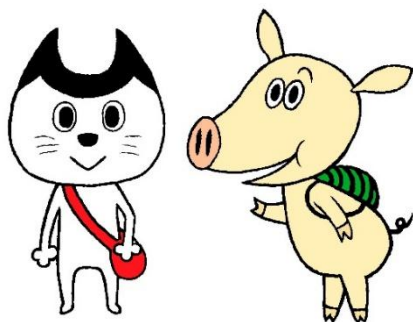
第7回から引き続き、2月3日開催の「第55回東京都公民館研究大会課題別集会」についての話し合いです。

第8回職員部会では、必要備品、担当役割、課題内容、進め方などを確認しました。また、タイムテーブルなど当日の時間設定の再確認、課題別集会で行うグループワークを出席メンバーで実際に行い、討議や発表のやり方などを練習しました。

第9回職員部会では、事例報告の予行演習を行いました。国分寺市でサークル活動している方、小平市中央公民館職員に事例報告をしていただき、報告内容、所要時間などの確認、意見交換を行いました。話していただいた事例報告は公民館との関わりなど、とても興味深い内容でしたが、当初の報告時間を超過する内容だったため、再度、当日の時間調整を行いました。

また、実りあるグループ討議となるよう、進め方、内容について再確認しました。

今回も引き続き、職員コラム担当市のキャラクターを紹介します☆



町田市生涯学習センターのイメージキャラクター「マニャミン」と「マナブウ」です。学ぶことが大好きなネコの子とブタの男の子です



昭島市のキャラクター「アッキー＆アイラン」です。多摩川でクジラの骨が発見されたことから、昭島市はクジラの街としてPRしています。

町田市生涯学習センターの事業紹介

町田市生涯学習センター 矢嶋 良史

まちだ中央公民館は2012年4月から生涯学習センターに統合されました。公民館の名前自体が無くなったわけではありませんが、現在は生涯学習センターという呼称を使っています。生涯学習のため様々な事業のなか、現在私が担当している町田市障がい者青年学級の紹介をさせていただきます。

青年学級は市内在住の知的障がいの方を対象とした事業で、月2回の創作活動を、6月から翌年3月まで続く長い事業です。3つの学級があり、学級生の人数は各学級50人～60人、私の担当している土曜学級は学級生12人前後、ボランティア3～4人の4班に分かれて活動しています。

町田市の青年学級の特色は、どんな創作活動を行うか学級生も一緒になって決めていくところです。6月の開級式で今年活動したい内容の班に入ります。全員の所属する班が決まったら班の名前や具体的な活動内容の希望を聞きます。今年度は「流れ星🌠ダンス班（スポーツやダンス活動）」、「スマイルイベント班（行事の企画）」、「ものづくりブリヂストン班（工作活動）」、「秋桜班（音楽活動）」の4班でした。



創作活動以外にも季節のイベントがあります。秋は日帰り旅行です。今年は小田原に行きました。お城や博物館や漁港など、各班それぞれが決めた見学場所をまわり、帰りは全員で同じロマンスカーに乗って帰りました。

冬はクリスマス会です。プレゼント交換やゲーム大会のほか、今年は「まちだガールズクワイア」という町田を中心に活動する8人組のご当地アイドルをゲストに招待したミニコンサートを行いました。学級生のなかの熱烈なファンがスマイルイベント班を巻き込んで企画しました。ホールの舞台を縦横無尽に動き回って歌を歌う姿に全員大盛り上がり。いつも椅子に座ったままの学級生が、コンサート中ずっと立ってサイリュームを振り続けるような、普段とは違う一面を見ることができました。

いまは最後の学級日に行う成果発表会の準備が大詰めです。各班が1年間活動した内容を舞台上で発表します。オリジナルソングや創作ダンス、スライド上映など趣向を凝らした内容がとても楽しみです。今年の土曜学級成果発表会は2月23日（土）に行う予定です。ご興味があれば是非見学にきてください。一同お待ちしております。

市民企画講座の紹介

昭島市公民館 梶芳 久美子

昭島市公民館では平成30年度から、公募による市民企画の講座を開始しました。テーマは「ごみについて」です。昭島市では清掃センターのごみ処理施設が老朽化しており、ごみの処理をどのようにするか議論がされていましたが、施設を継続して使う事となりました。そのため市全体でごみの更なる削減が喫緊の課題となっています。公民館でも市民への啓発として、「社会文化セミナー」の категорияで講座を実施することとなりました。

企画委員の3名の方の意見で、ただ学習するだけではつまらない、楽しく学べる体験型の講座が良いとのことで調理実習や施設見学を交えた内容となりました。全4回の講座です。

1回目はエコ料理。環境に優しい方法で料理を作ります。無駄なエネルギーを使わない、野菜の皮も使ってごみを減らす、保存のきく乾物の利用など様々な料理の紹介がありました。参加者は20名。男性、女性半々でグループでの作業も和気あいあいと進んでいました。予熱調理を利用し短時間で5品の豪華なメニューができました。どの料理も美味しく、家庭でも実践してみようと思いました。



2回目はごみの行方を知ろうをテーマに、市のバスを借りて日の出町にある最終処分場の見学に行きました。私たちが日々出すごみがどのように処分されているのか、興味深いものでした。職員の方がバスに乗り、施設内をバスで回り案内してくれて設備の詳しい説明がありました。昼食後、昭島市内にある環境コミュニケーションセンターに行き、市内古紙リサイクル業者の説明を聞きコミュニケーションセンターでのごみ分別や処理作業を見学しました。実際に目で見るとごみの処理にどれだけ時間と手間をかけているかが分かり、参加者も身に染みて分別の大切さが分かったようです。

昭島市では、市民と協働しての講座がまだまだ少ない状況にあります。手間はかかりますが、職員では考えないアイデアも多く出てくると実感しました。講座は2月に残り2回あり、最終回は大学生を交えたワークショップも予定しています。今後も様々な講座を実施します。皆さん是非昭島市までお越しください。